システム・ノート

本マニュアルは、PC-9800シリーズおよびPC286/386シリーズ用「ダイヤモンドプレイヤーズ」のシステムノートです。

このマニュアルには、対応機種・ハードの設定・拡張などについての説明が書かれています。ゲームを立ち上げる前に、必ずご覧ください。

目次

1.確認事項

■製品構成

本製品は以下の内容で構成されています。パッケージの中身をお確かめください。

・システムディスク……………………………………………………1枚
・データディスク………………………………………………………1枚
・シナリオディスク……………………………………………………1枚
・プレイングマニュアル………………………………………………1冊
・システムノート………………………………………………………1部
・アンケートハガキ……………………………………………………1枚

2.セットアップ

■動作環境

PC-9800シリーズ版「ダイヤモンドプレイヤーズ」は、以下の環境で動作いたします。

・【コンピュータ本体】

対応機種については「5.対応機種一覧表」(P 5) をご覧ください。

・【アナログディスプレイ】

対応ディスプレイについては、「6.対応ディスプレイ」(P 6)をご覧ください。

・【その他のハードウェア環境】

ハードウェア環境については「7.その他のハードウェア環境」(P 6)をご覧ください。

3.起動方法

■以下の手順でゲームを起動させてください。

【操作1】 **準備**

「2.セットアップ」に記載されている環境を用意します。

電源がONになっている状態で、

ドライブ1にシステムディスクを、

ドライブ2にシナリオディスクを、

入れてください。

【操作2】 **起動**

リセットスイッチを押してください。

プログラムが読み込まれ、オープニングデモが始まります。

オープニングデモの最中に何かキーを押すとゲームが始まります。

ＭＩＤＩ音源を使用するときは、ＳＨＩＦＴキーを押しながら起動してください。

※以上の手順に従って起動してもゲームが立ち上がらないときは、動作環境をもう一度ご確認ください。

4.シナリオディスクのバックアップ

■「ダイヤモンドプレイヤーズ」のシナリオディスクは、以下の手順でバックアップを作成することができます。

【操作1】　準備

セットアップに記載されている環境を用意します。

電源がONになっている状態で、

ドライブ1にシステムディスクを、

ドライブ2にシナリオディスクを、

入れてください。

【操作2】　起動

リセットスイッチを押してください。

プログラムが読み込まれ、オープニングが始まります。

オープニングデモの最中に何かキーを押すと起動メニューが表示されますので、**「シナリオディスクの複製」にカーソルを合わせてスペースキー**を押して下さい。

【操作3】バックアップ

画面上のメッセージに従って、**ドライブ1のシステムディスクを取り出し、新しいディスクを入れてスペースキー**を押して下さい。

ドライブ2に差し込まれたシナリオディスクのデータを、ドライブ1の新しいディスクにバックアップします。

このとき、ドライブ1に入れるディスクはフォーマットしていなくても構いません。

【操作4】　終了

画面上のメッセージに従って、**ドライブ1のバックアップしたディスクを取り出し、システムディスクを入れてスペースキー**を押して下さい。

起動メニューに戻ります。

バックアップしたディスクは、以後、シナリオディスクとして使用することができます。

5.対応機種一覧表

■NEC　PC-9800シリーズ	■EPSON　PC-286/386シリーズ
PC－9801 CS　2／5／5/W CV　21 DA　2／U2／5／U5 7／U7 DS　2／U2／5／U5 DX　2／U2／5／U5 ES　2／5 EX　2／4 FA　2／U2／5／U5 7／U7 RA　2／5／21／51 RS　21／51 RX　2／4／21／51 UF UV　2／11／21 UX　21／41 VM　2／4／11／21／41 VX　2／4／4/WN 21／41／41/WN PC－98 DO　DO+	PC－286 286 286C（PC CLUB） 286U 286US 286UX 286V 286VE 286VF 286VG 286VJ 286VS 286VX 286X PC－386 386 386GE 386M 386S 386V 386VR 386P

※VM2／4　UV2は拡張が必要です。詳しくは「8.VM2／4　UV2の設定」（P 10)を参照してください。

6.対応ディスプレイ

■「ダイヤモンドプレイヤーズ」は640×400ドット表示可能なアナログディスプレイにのみ対応しております。

アナログディスプレイ専用ゲームですので、デジタルディスプレイには対応しておりません。

お手持ちのディスプレイがNEC社製のディスプレイであれば、

型番がPC-KD8で始まっていればアナログディスプレイ

型版がPC-KD5で始まっていればデジタルディスプレイ

と判断できます。

※NEC社製以外のディスプレイも使用できますが、640×400ドット表示可能なアナログディスプレイであることを、メーカーまたは店頭にてご確認ください。

7.その他のハードウェア環境

■「ダイヤモンドプレイヤーズ」は、以下のハードウェア環境に対応しています。これらはゲームをより快適に楽しむためのものですので、必ずしも用意する必要はありません。

①IOバンク方式またはハードウェアEMS方式の拡張RAMボード

②サウンドボード（FM音源ボード）

③MIDIボード

④プリンター

⑤バスマウス

①拡張RAMボードについて

拡張RAMボードを使用すると、ディスクアクセスの回数が減り、ゲームをより快適に楽しむことができます。ボードの増設方法については、ボード付属のマニュアルを参照してください。

また、拡張RAMボードを使用する際は、以下の点にご注意ください。

プロテクトメモリ方式の拡張RAMには対応しておりません。プロテクトメモリをEMSとして使用している場合や、EMS方式にもできるRAMをプロテクトメモリとして使用されている場合も対応しておりません。

ハードウェアEMS方式の拡張RAMボードは、メルコおよびI・O-DATA機器製のボードにのみ対応しています。それ以外の会社のボードには、対応しておりません。

また、ハードウェアEMS方式のボードであっても、プロテクトメモリとして使用されている場合には対応していません。

RAM容量は、2Mバイト以上必要です。

詳しくは、「10.拡張RAMボードについての詳細説明」（P 10）を参照してください。

②サウンドボード（FM音源ボード）について

サウンド機能を標準実装している機種、または、サウンドボード（FM音源ボード）を拡張装備することにより、プレイ中にBGMを楽しむことができます。

NEC純正サウンドボード（PC-9801-26、PC-9801-26K）以外のボードで拡張してあるときの動作保証はいたしかねます。

③MIDIボードについて

「ダイヤモンドプレイヤーズ」は、以下のローランド社製MIDI音源に対応しています。

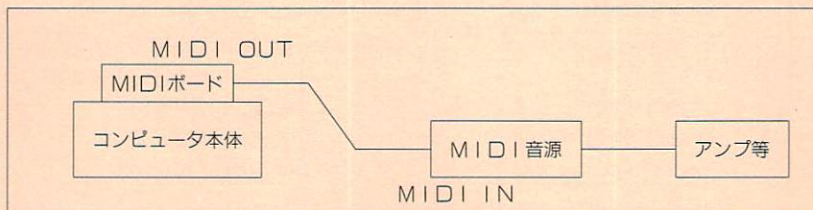
MT－32／CM32L／CM64

上記のMIDI音源を接続することにより、プレイ中に美しいBGMを楽しむことができます。

MIDI音源を使用するときは、SHIFTキーを押しながら起動してください。

MIDI機器の接続に必要なもの

1. PC-9800シリーズ用のMIDIボード
2. 本製品が対応しているMIDI音源
3. MIDIケーブル
4. 音声再生装置（アンプ等）

MIDI機器接続図

注　MIDIケーブルの長さが5メートル以上あると、信号が正常に伝わらないことがあります。また、MIDI音源から出力される音が止まらなくなったときは、いったん電源を切ってしばらくおいてから起動し直してください。なお、MIDIについて詳しく知りたい方は、市販の専門書などをお読みください。

④プリンターについて

「ダイヤモンドプレイヤーズ」には、試合結果などをプリンターに出力する機能があります。

PC-9800シリーズ用の第2水準漢字が出力可能なプリンターをご使用ください。

第2水準漢字に対応していないプリンターを使用しますと、印字した文中に空白（印字できない文字）が出ることがあります。

プリンターの接続方法については、プリンターに付属の各マニュアルをご覧ください。

なお、印字に使用する紙は、連続用紙をご使用になりますと便利です。

⑤バスマウスについて

「ダイヤモンドプレイヤーズ」はバスマウスに対応しております。

キーボードのみでも操作できますが、バスマウスを使用することで、より快適にゲームを楽しむことができます。

注　シリアルマウスには対応していません。

8.ディップスイッチなどの設定

①ディップスイッチについて

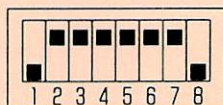
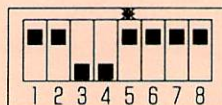
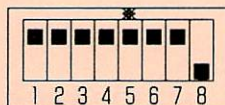
コンピュータ本体下部に、動作環境を設定するスイッチがあります。本製品にあわせた設定を行なってください。下記の機種には、本体下部にディップスイッチが一部しか存在しませんが、起動時に特定のキーを押し続けることにより、画面上にディップスイッチの状態が表示され、変更できます。

※ディップスイッチは下にさがっている状態がONです。また、SW番号は左から1、2、3と番号がついています。

②ディップスイッチ設定一覧

SW1

SW2

SW3

PC-286/386シリーズ

・SW3-7をON
・SW3-8をOFF
他の設定は上記と同じ

PC9801 VM11 VM21 VM41 CV21
UV11 UV21 UF
PC98 DO DO+
・SW3-8をOFF
他の設定は上記と同じ

※IOバンク方式の拡張RAMを使用しているときは、SW2-5・SW3-6をONに設定することが必要です。
ボードの説明書をよくお読みの上、正しく設定してください。
この設定が間違っていると、メモリ不足により起動できなくなります。
メモリ不足により起動できなくなったときは、いったんSW2-5とSW3-6をOFFにしてリセットスイッチを押し、その後に正しい設定で改めて起動してください。

※VM2/4 UV2については、「9.VM2/4 UV2の設定」を参照してください。

③クロック数について

PC-9801 VM11 VM21 VM41 UV11 UV21 CV21 UF
PC-98 DO DO+
でオープニングを見る場合は、クロック数を8に合わせてください。

④サウンド機能について

PC286C(PC CLUB)でEMS方式の拡張メモリを使用するときは、ソフトディップスイッチのSW3-5をONにしてサウンド機能を切り離してください。

9.VM2／4 UV2の設定

VM2/4 UV2は、出荷時の標準実装状態では動作しません。VM2/4 UV2で「ダイヤモンドプレイヤーズ」を動作させるには、若干の拡張が必要です。

■必要な拡張内容	・RAMを640Kバイト以上に拡張する ・16色ボードを追加する(VM2／4のみ)

①メモリの拡張について

PC-9801 VM2/4 UV2は、標準ではRAMが384Kバイトしか搭載されていませんので、RAMの拡張が必要となります。RAMが拡張されていないと、メモリ不足で起動できません。

RAMの拡張の方法については、本体付属の各マニュアルを参照してください。

②16色ボードについて

PC-9801 VM2/4は16色アナログ表示機能を標準実装していませんので16色アナログボードを拡張実装する必要があります。

拡張されていない場合は、画面の色がおかしくなってしまいます。

ボードの拡張方法については、本体付属の各マニュアルを参照してください。

③ディップスイッチについて

コンピュータの動作環境を設定するスイッチが、本体下部にあります。「ダイヤモンドプレイヤーズ」の動作環境に合わせた設定を行なってください。

■PC-9801　VM2／4　UV2の設定
SW2−5をON SW3−8をOFF 他の設定は 「8.ディップスイッチなどの設定−②」 と同じ。

10.拡張RAMボードについての詳細説明

・対応していないもの……………PC-9801　FA　DA　RA
PC386　V　P
などに標準で実装されているプロテクトメモリには対応しておりません。
　プロテクトメモリ方式の拡張RAMは、普段EMSとして使用されているものであっても対応しておりません。

・条件により対応しないもの……拡張RAMの方式を、IOバンク・ハードウェアEMS・プロテクトメモリから選択できるボードは、プロテクトメモリのみの使用設定になっていると対応できません。
　プロテクトメモリのみの設定になっているときは、ご使用のRAMボードのマニュアルをご覧になって、RAMの拡張方法の設定を、EMSまたはIOバンクのモードにしてご使用ください。
※拡張方式が選択できるボードは、設定を変更した直後にメモリエラーが発生することがあります。このようなときは、何度かリセットを繰り返してみてください。

・その他の注意事項………………拡張RAMの使用時には、以下の事項にご注意ください。

　起動のとき、画面左上に本体メモリ容量640Kバイトと別個に容量が表示されるメモリはプロテクトメモリです。
　プロテクトメモリには対応しておりませんのでご注意ください。

　EMS方式のボードの一部には、本体や他の周辺機器との組み合わせにより、動作が不安定なものがあります。
　特に、ボードの設定を変更した直後はメモリエラー等が発生しやすいので、ご注意ください。

　PC286C(PC CLUB)でEMS方式の拡張メモリを使用するときは、ソフトディップスイッチのSW3-5をONにしてサウンド機能を切り離してください。

ユーザーサポートについて

ゲームが動かないときは

プログラムが起動しなかったり、起動しても正常に動作しないときは、もう一度本マニュアルをお読みになり、各種設定をご確認ください。

また、以下の事項についても、もう一度お確かめください。

1.ディスクは正しくセットされていますか?

2.周辺機器と本体の接続不良はありませんか?

3.お手持ちの機種とソフトが対応していますか?

以上の事項を確認しても正常動作しないときは、お買い求めのソフト・ショップにご相談ください。他の同機種のハードウェアで正常動作する場合、お手持ちのハードが故障している可能性が考えられます。

以上の点をご確認のうえで、なお不良品と思われる場合は、お手数ですが「ユーザーサポートシート」に所定の事項をご記入の上、パッケージ一式を当社「ダイヤモンドプレイヤーズ」ユーザーサポート係までお送りください。

※お客様の誤操作やハードウェアの障害による故障・不良であるときは、規定の手数料を申し受けます。

また、誠に勝手ながら、本製品のユーザーサポートは平成5年9月30日をもって終了させていただきます。

■ユーザーサポートあて先

〒170
東京都豊島区北大塚2－10－6
6セントラルビル6F　ウルフ・チーム
「ダイヤモンドプレイヤーズ」ユーザーサポート係

サポート専用電話
03－5394－5565
月～金　午前10時～午後5時

ユーザーサポートシート

○故障原因究明のため、機種名・型番など、できるだけ詳しく記入してくださるようお願い致します。

（フリガナ）
§お客様氏名：

（フリガナ）
§お客様住所：

§お客様電話番号：

§コンピュータ機種名：

§ディスプレイ機種名：

§拡張メモリー：無／有（型番 ）

§ハードディスク：無／有（型番 ）

§プリンター：無／有（型番 ）

§マウス：無／有（型番 ）

§サウンドボード：無／有（型番 ）

§ＭＩＤＩボード：無／有（型番 ）

§ＭＩＤＩ音源機器：無／有（型番 ）

§その他拡張ボードなど：

§問題点にいたるまでの操作および症状：

●このシートはコピーしてお使い下さい。